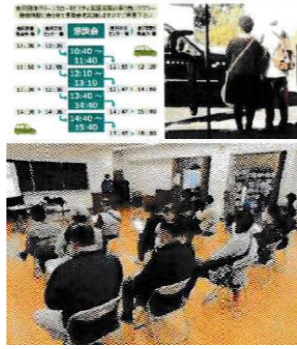


令和元年度から令和2年度までの地域の取り組みについて

2019年夏に茨城県・日立市・日立製作所での新たな移動手段づくり検討から始まりました。地域として金沢団地自治会有志の方々とグリスロ活用を中心とした実証検討をしました。

2020年夏に国交省実証支援事業採択を受け、秋に1カ月グリスロ・タクシー連携運行実証を行っています。金沢学区コミ推は実証期間中デジタル・モビリティ行事と連携、その後、周辺でのデマンドタクシー実証事業に協力しました。

2021年夏からは金沢学区コミ推として地域の移動手段の確保の為の事業化をめざした取り組みを開始、交流センター利用のみならず、買物・通院などを利用頂きました。



令和3年度 実証運行：2021年11月～2022年2月

2021年10月実証事業案内・会員募集・事前説明会から11月出発式を行い運行を開始しました。



21.09 実証事業・会員募集案内配布



21.11 出発式開催：出席者挨拶、安全運転宣誓等



21.10 支部毎に事前説明会を実施



グリスロモビリティ2台、交流センター車1台で運行



21.11～22.03 地域モビリティ会報No.1～5発行



22.01 金沢コミ推会報に事業記事掲載

3月～5月の運行

令和3年度実証期間後の3月からは金沢コミ推事業として軽自動車をリースし、令和4年度実証事業開始まで継続しました。



令和4年度 実証運行：2022年6月～2023年3月

2022年5月実証事業案内・会員募集・事前説明会から6月出発式を行い運行を開始しました。

情報コーナー設置

交流センター内に各種資料等が閲覧できる場所を設置しました。



22.05 事前説明会を実施



22.06 出発式を開催

22.06 令和3年度報告を作成、配布

学区外・近隣施設への運行、交流タクシーでの多賀駅への運行

公共交通が利用し難い方への学区外・近隣買物施設・大沼交流センターへ運行を実施、交通事業者の方々と協議して地域モビリティと乗り継ぎで多賀駅・周辺まで移動できる交流タクシーの試行も行いました。



22.08～各予約運行を開始

地域内ツアー運行検討

地域モビリティの乗り合いによる外出・交流促進の為の各種地域内ツアー運行の検討、試行しました。



22.09～各予約試行を開始

地域再発見運行

2022日立の魅力再発見ウォークの金沢地域では地域モビリティによる歴史探訪と山側ウォーキングを企画、早期予約満杯となり楽しんで頂きました。



22.10 市報案内により実施

コミュニティ交流

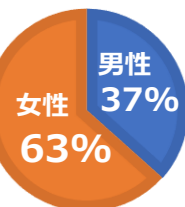
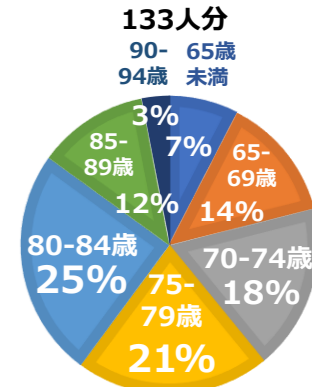
市内で同様に移動支援が必要かを各コミュニティ推進会の方々にお集まり頂きグリスロ試乗、意見交換を行いました。



22.10 意見交換会を実施

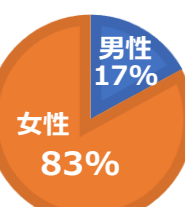
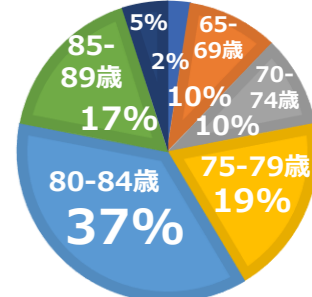
会員登録者数 年齢別

※142人の内、年齢記入

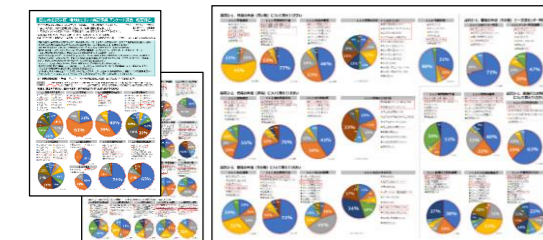


内定期利用者

41人

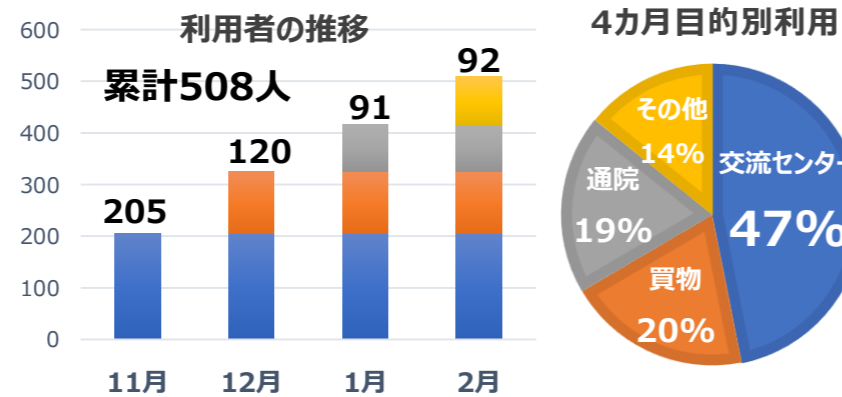


令和3年度末に金沢学区全世帯配布のアンケートにご協力頂き、移動支援方法の確認や学区での事業継続の必要性についてご理解を頂きました。結果と事業報告を全世帯に配布しました。

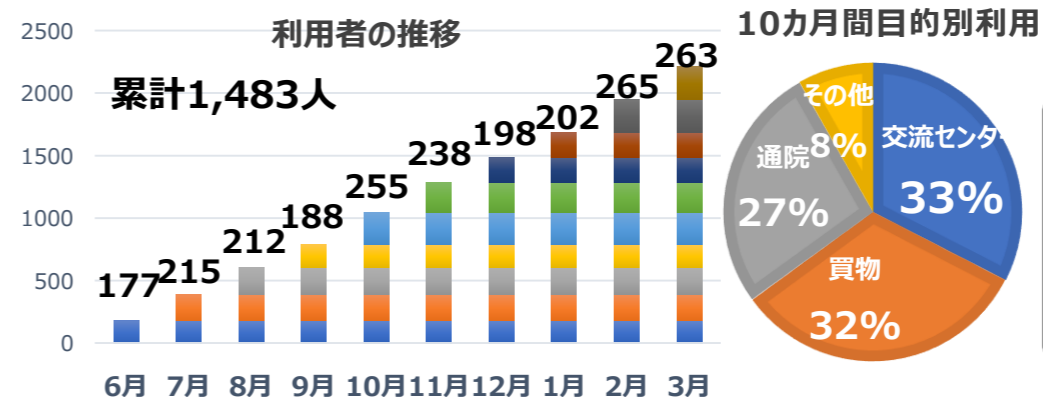


令和3年度はコロナ禍の施設・移動利用影響がありましたが、交流センター間を中心に利用されました。

2021年11月～2022年2月集計分まで



2022年6月～2023年3月集計分まで



2年間比較で多目的の利用が増大。高齢/女性の定期利用割合が増加。

令和4年度は前年度より利用者数が増え、通院・買物割合が増えています。